

# 校長室だより(No.4)

令和3年5月14日  
丹波市立黒井小学校長  
谷口 千尋

## 5月の学校朝会より

今月の学校朝会は、私からの話をさせていただきました。学校教育目標の「地域に誇りを持ち 未来を切り拓く 黒井っ子の育成」の「未来を切り拓く」の部分に大きく関連するところです。

学びの原動力である夢を持つことは子どもたちにとってとても大切なことです。今、大切にされているキャリア教育では、自分が学ぶ意義と自分の将来とのつながりを見通しながら自立に向けた資質・能力を身につけていくことが大切にされています。

子どもたちにはこんな話をしました。「ドラえものの4次元ポケットは、いろいろな夢をかなえてくれます。でも、本当はありません。4次元ポケットがなくても皆さんには、自分の夢をかなえる方法があります…」

## 夢をかなえる4つの力(キャリア教育を通して育てる4つの力…基礎的・汎用的能力)

キャリア教育の「基礎的・汎用的能力」とは、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の4つの能力のことで。

### ①友だちと協力し、一緒に頑張りましょう。(人間関係形成・社会形成能力)

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができる力のことで。また、他者と協力・協働して社会に参画し、社会を形成することができる力のことで。具体的には、他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等が挙げられます。体育科や特別活動などで形成できると考えます。

### ②不得意なこと、苦手な教科にも挑戦しましょう。(自己理解・自己管理能力)

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力のことで。子どもたちの自己肯定感の低さが指摘される中、「やればできる」と考えて行動できる力のことであります。具体的には、自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動等が挙げられます。すべての各教科等で形成できそうです。

### ③計画的にコツコツ努力しましょう。(課題対応能力)

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力のことで。社会の情報化に伴い、情報及び情報手段を主体的に選択し活用する力を身に付けることも重要です。具体的には、情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等が挙げられます。

### ④ひとのために役立ちましょう。(キャリアプランニング能力)

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力のことで。具体的には、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等が挙げられます。

子どもたちには、今回は、この中で「人間関係形成・社会形成能力」の大切さについてお話ししました。次の機会には、他の3つの中から具体的な話をしていきたいと考えています。